

【富田地区】

市長と語ろう！もやいミーティング概要

- 1 日時 平成25年11月25日（月） 18:30～20:10
- 2 場所 新南陽総合支所
- 3 参加者数 41名
- 4 出席者 市長 木村 健一郎
副市長 青木 龍一
企画総務部長 住田 英昭
行政改革推進室長 久村 信幸
- 5 会議録

（富田 - 01：行政計画の達成状況）

Q) 行政は計画を立てるが、その達成具合や総括が伝わらない。新たに計画を策定する際は、これまでの実績をフィードバックするべきではないか。

市長) まちづくり総合計画実施計画の見直しは毎年行い、ホームページでも公開している。広報の仕方にも工夫が必要と思っている。

副市長) 市は行政評価制度を設けており、毎年、全ての事務事業について、必要性や有効性、実施方法の適正等を精査しながら、改善を行い、公表している。PRが不足しているため、色々な媒体を使って、分かりやすい公表に努めたい。

まちづくり総合計画は、現計画を総括したものを次期総合計画に反映させる必要があり、それについても分かりやすくお知らせできるよう検討したい。

（富田 - 02：総合支所長の人事配置）

Q) 総合支所長は部長職を置いてほしい。

市長) 引き続き、優秀な職員を配置していく。

（富田 - 03：中心市街地活性化）

Q) 中心市街地活性化は大切ということだが、賑わいを創出する必要はない。

また、街中で買い物をする必要性も無いのでは。

市長) 賑わいの場は必要である。街を見捨てないでほしい。中心市街地の活性化はできるところからやっていく。

(富田 - 04 : 中心市街地活性化)

Q) 徳山駅周辺の賑わいをどのように創出するのか。賑わいのあるまちづくりは、市民全体で考えるべきでは。

市長) 立派な建物や設備だけで賑わいは創出できない。重要なのは、「魅力あるもの」より「魅力あること」と思う。オール周南で良い方向に進めたい。

(富田 - 05 : 新南陽地区の高齢者の見守り等)

Q) 新南陽地区の助け合い、見守りは、ボランティアの福祉員によって支えられてきた。もやいネットセンターのコーディネーターの導入によって、これまで築いてきた仕組みを壊さないでほしい。

市長) 民生委員や福祉員には、本当にご尽力いただいている。しかしながら、今後、高齢者の増加に伴い、さらに複雑化する諸問題に対し、民生委員・福祉員に加え、地域コーディネーターを設けて重層的に対応したい。なお、地域コーディネーターは各地区社協でお話いただき、整ったところから設けている。一方、市のもやいネットセンターは、24時間の相談体制を8人の専門職員で構築している。

Q) では、この件は地区社協と話せばよいのか。

副市長) 具体的な取扱いは預かりとさせいただきたい。後日、民生委員児童委員協議会へ回答する。

【高齢者支援課】

もやいネット地区ステーション設置事業は、社会福祉協議会が主体となり実施しているが、民生委員児童委員協議会をはじめ地域の関係団体の理解を得られないまま進めた感がある。今後、民生委員児童委員協議会や地区社会福祉協議会には改めて事業の主旨を説明をし、理解を得られた後、事業を進めていく。

(富田 - 06 : 新庁舎の建設事業費)

Q) 新庁舎建設の費用が高額では。それだけのお金があるなら、福祉へ使ってほしい。

市長) 豪華なものはないが、持続可能なまちづくりに向けて、様々な機能が必要であるため、現在の計画通り進めていきたい。

(富田 - 07 : 新庁舎建設の事業者選定)

Q) なぜ、指名停止業者に見積もらせたのか。

企画総務部長) 基本計画策定業務を受託した当該事業者は、市との契約時にはどこからも指名停止処分を受けていない。本市で指名停止を受けるような行為があれば、処分により入札には参加させない。非常に大きな事業であるので、当然、公平・公正に入札を行う。

(富田 - 08 : 新庁舎の建設事業費)

Q) どのようにして、94億円という事業費が算出されたのか。

企画総務部長) 基本構想の策定段階において1㎡当りの単価を市が設定し、面積を乗じたものに、付帯設備の工事、撤去費等を合算した概算額。具体的な額は今後、詰めていく。

(富田 - 09 : 自主防災組織)

Q) 自主防災組織を設けた地域には、資機材置場を提供すべきではないか。

市長) 自主防災組織はこれからの安心安全な地域づくりのために非常に大切なもの。本当に必要なものは適切に整備する。人材の育成も進めたい。

(富田 - 10 : 道源開作地域の雨水対策)

Q) 調査を業者に委託されたとのことだが、どのような調査をされたのか。

何の報告もない。市民が問わなければ教えてくれないのか。

市長) 担当に伝え、説明させる。

【下水道工務課】

調査の結果、JRより北側からの流入水が、浸水に影響を与えていることが確認された。平成26年度は、JRより北側について現地踏査・地形測量等を行い、浸水対策計画を策定予定。

【河川港湾課】

浸水対策計画と連携しながら、担当が出来ることについて検討したい。

(富田 - 11 : 野村開作地域の雨水対策)

Q) これまで5台のポンプで対応していたが、昨年8月の豪雨では、排水が追いつかなかった。これまでも要望しているが、ぜひ早急に整備してほしい。

副市長) 排水設備の老朽化、能力的にも課題があり、ご迷惑をおかけしている状況と認識している。できるだけ早く着手できるよう努めたい。

【下水道施設課】

平成26年度より、野村雨水ポンプ場の再構築に向けた調査や検討を始める。

(富田 - 12 : 新南陽総合支所)

Q) 本庁舎と同時に新南陽総合支所の建替えも進めてほしい。その際、富田地区と福川地区の接点である、この地を有効活用し、西部地区の拠点施設を設けてほしい。

市長) 新南陽地区が果たす役割は非常に大きいと認識しており、最終的に、どこにどのような施設を配置するかは、今後、検討する必要があると考えている。

副市長) 新南陽総合支所は新南陽地域や西部3地区も含めた行政サービスの拠点。現在、西消防署と併せ、この地を活用した適正な配置・建替えの検討を指示している。

(富田 - 13 : 新南陽総合支所)

Q) (仮称) 公共施設再配置計画(案)で、総合支所は「機能を段階的に縮小し廃止する」とあり、「総合支所の機能やサービスは残す」と変更されたが、未だに当初案が住民の頭から離れない。新南陽総合支所は今後どのようなのか。

市長) 当初案は誤解を与えやすいものだった。新南陽総合支所の機能は維持するものとし、現在、再整備を検討中である。

(富田 - 14 : 新南陽球場)

Q) 新南陽球場を廃止・解体した場合、市は跡地を使用できないのか。

副市長) 現球場の土地は企業から有期限で借りているもの。貸借期限が到来し、継続使用する場合、協議の中で延長をお願いすることになる。

要約一覧

富田地区

| 管理 NO | 内容 | 担当 | | | 質問 | 回答 |
|-------|----------------|----------|---------|--|--|---|
| 富田-01 | 行政計画の達成状況 | 政策企画課 | 行政改革推進室 | | 行政が計画を策定する際は、これまでの実績をフィードバックするべきではないか。 | 行政評価制度を設け、毎年、全事務事業を精査・改善を行い公表している。分かりやすい広報に努めたい。総合計画も現計画の総括を反映させたい。 |
| 富田-02 | 総合支所長の人事配置 | 人事課 | | | 総合支所長は部長職を置いてほしい。 | 引き続き、優秀な職員を配置していく。 |
| 富田-03 | 中心市街地活性化 | 中心市街地整備課 | | | 中心市街地に賑わいを創出する必要はない。また、街中で買い物をする必要性も無いのでは。 | 賑わいの場は必要。中心市街地の活性化はできるところからやっていく。 |
| 富田-04 | 中心市街地活性化 | 中心市街地整備課 | | | 徳山駅周辺の賑わいをどのように創出するのか。 | 立派な建物や設備だけで賑わいは創出できない。重要なのは、「魅力あるもの」より「魅力あること」と思う。 |
| 富田-05 | 新南陽地区の高齢者の見守り等 | 高齢者支援課 | | | 新南陽地区の助け合い、見守りは、ボランティアの福祉員によって支えられてきた。この度、コーディネーターを導入されたが、従来の仕組みを壊さないでほしい。 | 複雑化する課題に重層的な対応を図るため、コーディネーターは各地区社協でお話いただき、整ったところから設けている。具体的な取扱いは、改めて民生委員会へ回答する。 【後日、担当課回答】 もやいネット地区ステーション設置事業は、地域の関係団体の理解を得られないまま進めた感がある。今後、民生委員児童委員協議会や地区社会福祉協議会には改めて事業の主旨を説明し、理解を得られた後、事業を進めていく。 |
| 富田-06 | 新庁舎の建設事業費 | 総務課 | | | 新庁舎建設の費用が高額ではないか。 | 豪華なものはないが、持続可能なまちづくりに向けて、様々な機能が必要であり、計画通り進めていきたい。 |

| 管理 NO | 内容 | 担当 | | | 質問 | 回答 |
|-------|-------------|---------|-----------|-------|---|--|
| 富田-07 | 新庁舎建設の事業者選定 | 総務課 | | | 新庁舎は、なぜ指名停止業者に見積もらせたのか。 | 基本計画策定業務を受託した当該事業者は、過去に東京都において指名停止処分を受けたが、契約時にはどこからも指名停止処分を受けていない。本市で指名停止を受けるような行為があれば、処分により入札には参加させない。非常に大きな事業であるので、当然、公平・公正に入札を行う。 |
| 富田-08 | 新庁舎の建設事業費 | 総務課 | | | どのようにして、94億円という事業費が算出されたのか。 | 1㎡当たりの単価を市が定めて、面積を乗じたものに、付帯設備の工事、撤去費等を合算した概算額。具体的な額は今後、詰めていく。 |
| 富田-09 | 自主防災組織 | 防災危機管理課 | | | 新たに自主防災組織を設けた地域に、資機材置場を提供すべきではないか。 | 必要なものは適切に整備する。 |
| 富田-10 | 道源開作地域の雨水対策 | 河川港湾課 | 下水道工務課 | | 調査を業者に委託したとのことだが、どのような調査をし、結果はどうだったのか。 | 担当に伝え、説明させる。 【後日、担当課回答】 調査の結果、JRより北側からの流入水が、浸水に影響を与えていることが確認された。平成26年度は、JRより北側について現地踏査・地形測量等を行い、浸水対策計画を策定する予定。 |
| 富田-11 | 野村開作地域の雨水対策 | 下水道施設課 | | | これまでも要望しているが、ぜひ早急に整備してほしい。 | できるだけ早く着手できるよう努めたい。 【後日、担当課回答】 平成26年度より、野村雨水ポンプ場の再構築に向けた調査や検討を始める。 |
| 富田-12 | 新南陽総合支所 | 行政改革推進室 | 新南陽・地域政策課 | 消防総務課 | 本庁舎と同時に新南陽総合支所の建替えを進め、西部地区の拠点施設を設けてほしい。 | 西消防署と併せ、この地を活用した適正な配置・建替えの検討を指示している。 |

| 管理 NO | 内容 | 担当 | | 質問 | 回答 |
|-------|---------|-------------|---------------|------------------------------------|--|
| 富田-13 | 新南陽総合支所 | 行政改革 推進室 | 新南陽・地 域政策課 | 新南陽総合支所は今後どのようなになるのか。 | 機能は維持するものとし、現在、再整備を検討中。 |
| 富田-14 | 新南陽球場 | 行政改革 推進室 | 文化スポ ーツ課 | 新南陽球場を廃止・解体した場合、市は跡地を使用できないのではないか。 | 現球場の土地は企業から有期限で借りており、期限が到来し、継続使用する場合、協議の中で延長をお願いすることになる。 |